

「コンテナ輸送品質向上キャンペーン」の実施について

平成23年9月14日

鉄道コンテナ輸送が、中長距離帯での基幹モードとしてマーケットで選択されるためには、「安定輸送の確保」と「輸送品質の向上」が不可欠な課題です。その中でも、「荷崩れ・荷痛み」等の対策は、品質向上の第一歩となります。

ドア・ツー・ドアの複合一貫輸送では、お客様、利用運送事業者、当社が一体となって実効性のある取組みを地道に行っていくことが必要です。このため、(社)全国通運連盟との共催により「コンテナ輸送品質向上キャンペーン」を、以下の要領により実施し、当社初めての試みとして全国展開します。

1. キャンペーン期間

平成23年10月1日～12月31日

2. 実施場所

全国の当社コンテナ取扱駅及びORS（116箇所）

3. 実施内容

(1) フォークリフトオペレーターに対する教育・訓練等

- ① 訓練会・作業競技会の開催
- ② 貨物事故防止のためのDVD教材の制作・活用

(2) PR活動

- ① 駅頭で「のぼり」掲出、フォークリフトへの「ステッカー」貼付
- ② 駅構内にフォークリフトオペレーター、利用運送事業者のトラックドライバー向けのポスター掲示

(3) 「輸送品質向上検討会」の開催

利用運送事業者、コンテナ荷役作業協力会社、当社が連携して、関係者へのアンケート・実態調査を行ない、速やかに具体的な解決策を検討します。